



西白河郡矢吹町堰の上地内における廃液流出事故の発生について(第1報)

本日1月29日、西白河郡矢吹町堰の上地内で廃液流出の情報が入りました。
この情報を受けて、福島河川国道事務所では関係機関に連絡するとともに詳しい
状況を確認中ですが、現時点で異常は確認されておりません。

1. 概要

- ・ 確認場所：西白河郡矢吹町堰の上地内（隈戸川まで約0.3km、釈迦堂川合流点まで約7.0km、阿武隈川合流点まで約12.0km）
- ・ 確認日時：14時25分頃（福島県より情報）
- ・ 事象：西白河郡矢吹町堰の上地内の事業所から2.5m³の廃液が流出
- ・ 原因：民間事業者からの流出

2. 対応状況

- 13:15 事業者が矢吹町へ通報
- 14:25 福島県から福島河川国道事務所へ通報
- 14:35 福島河川国道事務所から関係機関へ連絡（下流自治体及び下流利水者）
- 15:17 県が事業所から調整池を経由して隈戸川へ流出する水路において簡易水質測定を行った結果、pHが3.1を計測
- 15:39 福島県県南建設事務所が事故発生付近から下流約1.5kmまで巡視の結果、魚類のへい死を含め異常なし
- 15:58 福島河川国道事務所の郡山出張所が阿武隈川本川から釈迦堂川合流点まで巡視の結果、異常なし
- 16:30 福島県県南地方振興局が隈戸川下流の鶯橋、雷神橋、柿の内橋（約下流3km）で確認した結果、魚類のへい死は確認されなかった
- 16:30 事業者は調整池で中和作業及び池の水をバキュームで吸い上げの作業中
- 18:54 福島河川国道事務所が、阿武隈川本川合流前の釈迦堂川で、簡易試験にpHを測定。異常を示す結果はなし。
※現時点で、関係機関と情報共有済みであり、取水停止及び被害の情報はありません

3. 今後の対応

- 現在、廃液の成分を含めて詳細を確認中
- 明日、本日に引き続き、河川巡視、水質分析を実施予定

<<発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者会>>

【問い合わせ先】 ■阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局 事務局
国土交通省 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331(代表)

副所長(河川) 佐藤^{さとう} 勝美^{かつみ} (内204)

■福島県 生活環境部 水・大気環境課

TEL 024-521-7257

課長 和田^{わだ} 穰^{ゆたか} (内2810)

位置図

原因者: 福島県西白河郡矢吹町堰の上 地内

隈戸川から釈迦堂川合流点

7km

釈迦堂川から阿武隈川合流点

12km

合計19km

至仙台



至白河市

『この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平29東複、第33号)』